

2020年4月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年6月12日

上場会社名 MICS化学株式会社
 コード番号 7899 URL <https://www.c-mics.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長
 定時株主総会開催予定日 2020年7月28日
 有価証券報告書提出予定日 2020年7月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 大塚 茂樹
 (氏名) 原川剛一郎
 TEL 0561-39-1211
 配当支払開始予定日 2020年7月14日

(百万円未満切捨て)

1. 2020年4月期の連結業績(2019年5月1日～2020年4月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年4月期	2,491	1.7	48	39.3	46	45.3	9	83.0
2019年4月期	2,535	0.9	80	13.2	85	14.5	53	24.7

(注) 包括利益 2020年4月期 13百万円 (71.8%) 2019年4月期 48百万円 (31.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年4月期	1.73		0.3	1.2	2.0
2019年4月期	10.16		1.7	2.2	3.2

(参考) 持分法投資損益 2020年4月期 百万円 2019年4月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年4月期	3,707	3,160	85.3	602.38
2019年4月期	3,884	3,197	82.3	610.19

(参考) 自己資本 2020年4月期 3,160百万円 2019年4月期 3,197百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年4月期	125	161	59	1,261
2019年4月期	152	74	61	1,357

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年4月期		5.00		5.00	10.00	52	98.4	1.6
2020年4月期		5.00		5.00	10.00	52	579.4	1.7
2021年4月期(予想)								

2021年4月期の配当予想につきましては、現時点では未定です。

3. 2021年4月期の連結業績予想(2020年5月1日～2021年4月30日)

2021年4月期の連結業績予想については、現時点では未定です。今後、連結業績予想の算定が可能になった時点で、速やかに開示いたします。

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年4月期	5,850,000 株	2019年4月期	5,850,000 株
期末自己株式数	2020年4月期	602,507 株	2019年4月期	610,606 株
期中平均株式数	2020年4月期	5,244,351 株	2019年4月期	5,239,394 株

(参考)個別業績の概要

2020年4月期の個別業績(2019年5月1日～2020年4月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年4月期	2,395	2.3	42	44.4	41	49.6	5	89.4
2019年4月期	2,451	0.6	76	12.4	81	14.8	51	22.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年4月期	1.05	
2019年4月期	9.88	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年4月期	3,643	3,134	86.0	597.41
2019年4月期	3,829	3,174	82.9	605.89

(参考) 自己資本 2020年4月期 3,134百万円 2019年4月期 3,174百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	11
(追加情報)	11
(重要な後発事象)	11
4. その他	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、堅調な雇用・所得環境の改善傾向を背景に緩やかな回復基調で推移しましたが、米中貿易摩擦による通商問題や新型コロナウイルスの感染拡大により、景況感は急激に悪化しています。

このような状況のなか、当社グループの売上高は、食品、非食品分野ともに減少し、2,491百万円（前連結会計年度比1.7%減）となりました。

利益につきましては、設備投資に伴う減価償却費の増加や物流コストの上昇等により、営業利益は48百万円（前連結会計年度比39.3%減）となりました。また、経常利益は46百万円（前連結会計年度比45.3%減）、投資有価証券評価損13百万円の計上により親会社株主に帰属する当期純利益は9百万円（前連結会計年度比83.0%減）となりました。

売上高を用途別にみますと、食品分野では惣菜用途が増加しましたが、畜産用途、農産用途が減少し、1,473百万円（前連結会計年度比1.1%減）となりました。

非食品分野では、医療用途や、海外向けの産業用途が減少し、531百万円（前連結会計年度比5.4%減）となりました。

商品等につきましては、486百万円（前連結会計年度比0.5%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は2,158百万円となり、前連結会計年度末に比べ206百万円減少しました。

これは主に現金及び預金が95百万円、受取手形及び売掛金が111百万円減少したこと等によるものです。固定資産は1,549百万円となり、前連結会計年度末に比べ29百万円増加しました。これは主に生産関連設備完成に伴い機械装置及び運搬具が65百万円増加、建設仮勘定が34百万円減少、会計システム更新等により無形固定資産が16百万円増加したこと等によるものです。

この結果、総資産は3,707百万円となり、前連結会計年度末に比べ177百万円減少しました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は526百万円となり、前連結会計年度末に比べ134百万円減少しました。これは主に支払手形及び買掛金が83百万円減少、その他が35百万円減少したこと等によるものです。固定負債は19百万円となり、前連結会計年度末に比べ7百万円減少しました。

この結果、負債合計は546百万円となり、前連結会計年度末に比べ141百万円減少しました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、3,160百万円となり、前連結会計年度末日より36百万円減少しました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益9百万円及び剰余金の配当52百万円等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ95百万円減少し、当連結会計年度末には1,261百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は125百万円（前年同期比17.4%減）となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益33百万円、減価償却費118百万円、売上債権の減少額122百万円等の増加要因がありましたが、仕入債務の減少83百万円、未払金の減少額23百万円、法人税等の支払額32百万円等の減少要因があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は161百万円（前年同期は74百万円の使用）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出144百万円等があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は59百万円（前年同期は61百万円の使用）となりました。

これは主に、短期借入金の減少額4百万円、配当金の支払額52百万円等があったことによるものです。

(4) 今後の見通し

当社グループをとりまく中長期的な経営環境としましては、人口減少や高齢化社会の進行、それに伴う労働力不足や介護問題の深刻化、プラスチック廃棄物等の環境問題の激化、更には新型コロナウイルス感染拡大による経済活動の停滞などが予想されます。そのため、当社はこれまで以上にこれらの課題に対応することで社会に貢献していくことが求められています。

このようななか、当社グループは中期的展望として『パイオニアブランド復活』をスローガンとして、以下を重要課題と位置づけて取り組んでまいりました。

- ①機能商品の開発で新たなビジネスの柱を構築
- ②製品品質向上で既存の市場シェアを死守
- ③海外販路を含めた新たな顧客の開拓と拡大
- ④営業力強化
- ⑤10年先を見据えた経営資源の活用

これらの取組みを着実に推進し、お客様のご要望に応えられるサービスを持続的に提供していくことにより競争力を維持強化し、更なる飛躍を目指してまいります。

翌連結会計年度（2021年4月期）の連結業績見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、現段階では合理的な業績予想の算出が困難であるため、未定とさせていただきます。今後、業績への影響を慎重に見極め、合理的な予想の開示が可能となった時点で、速やかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年4月30日)	当連結会計年度 (2020年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,357,464	1,261,798
受取手形及び売掛金	677,633	566,201
電子記録債権	110,878	99,714
商品及び製品	95,075	118,577
仕掛品	42,223	25,027
原材料及び貯蔵品	73,450	69,066
その他	10,494	18,085
貸倒引当金	△2,111	△127
流動資産合計	2,365,109	2,158,343
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	291,717	287,288
機械装置及び運搬具(純額)	170,794	236,602
土地	634,701	634,701
リース資産(純額)	4,056	811
建設仮勘定	34,413	—
その他(純額)	15,647	13,283
有形固定資産合計	1,151,330	1,172,687
無形固定資産		
その他	357	16,555
無形固定資産合計	357	16,555
投資その他の資産		
投資有価証券	331,806	322,908
繰延税金資産	17,272	17,111
その他	18,910	20,408
貸倒引当金	—	△624
投資その他の資産合計	367,989	359,805
固定資産合計	1,519,677	1,549,048
資産合計	3,884,787	3,707,392

(単位 : 千円)

	前連結会計年度 (2019年 4 月30日)	当連結会計年度 (2020年 4 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	462,376	378,851
短期借入金	16,000	12,000
リース債務	3,504	876
未払法人税等	22,362	13,836
その他	156,928	121,290
流動負債合計	661,171	526,855
固定負債		
リース債務	876	—
役員退職慰労引当金	14,814	—
退職給付に係る負債	294	504
資産除去債務	10,500	10,500
その他	100	8,554
固定負債合計	26,584	19,559
負債合計	687,756	546,414
純資産の部		
株主資本		
資本金	774,000	774,000
資本剰余金	1,150,310	1,150,310
利益剰余金	1,925,356	1,881,079
自己株式	△263,394	△259,900
株主資本合計	3,586,272	3,545,489
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,708	3,021
土地再評価差額金	△387,533	△387,533
その他の包括利益累計額合計	△389,241	△384,512
純資産合計	3,197,030	3,160,977
負債純資産合計	3,884,787	3,707,392

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年5月1日 至 2019年4月30日)	当連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)
売上高	2,535,811	2,491,635
売上原価	1,749,876	1,745,113
売上総利益	785,934	746,521
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	121,474	131,921
従業員給料及び手当	213,245	212,780
役員退職慰労引当金繰入額	3,171	—
退職給付費用	5,094	4,876
貸倒引当金繰入額	109	△1,359
その他	362,787	349,677
販売費及び一般管理費合計	705,882	697,895
営業利益	80,052	48,625
営業外収益		
受取利息	535	433
受取配当金	1,351	1,375
受取保険金	1,681	—
受取補償金	2,779	2,725
その他	960	774
営業外収益合計	7,308	5,309
営業外費用		
支払利息	292	204
売上割引	1,486	1,590
支払手数料	—	5,000
固定資産除却損	387	566
その他	—	3
営業外費用合計	2,166	7,364
経常利益	85,194	46,571
特別損失		
投資有価証券評価損	—	13,377
減損損失	4,008	—
特別損失合計	4,008	13,377
税金等調整前当期純利益	81,185	33,193
法人税、住民税及び事業税	27,568	23,981
法人税等調整額	360	160
法人税等合計	27,928	24,142
当期純利益	53,257	9,051
親会社株主に帰属する当期純利益	53,257	9,051

(連結包括利益計算書)

(単位 : 千円)

	前連結会計年度 (自 2018年 5 月 1 日 至 2019年 4 月 30 日)	当連結会計年度 (自 2019年 5 月 1 日 至 2020年 4 月 30 日)
当期純利益	53,257	9,051
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,322	4,729
その他の包括利益合計	△4,322	4,729
包括利益	48,934	13,781
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	48,934	13,781

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2018年5月1日 至2019年4月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	774,000	1,150,310	1,924,493	△263,394	3,585,409
当期変動額					
剰余金の配当			△52,393		△52,393
親会社株主に帰属する当期純利益			53,257		53,257
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	863	—	863
当期末残高	774,000	1,150,310	1,925,356	△263,394	3,586,272

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,613	△387,533	△384,919	3,200,489
当期変動額				
剰余金の配当				△52,393
親会社株主に帰属する当期純利益				53,257
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△4,322	—	△4,322	△4,322
当期変動額合計	△4,322	—	△4,322	△3,458
当期末残高	△1,708	△387,533	△389,241	3,197,030

当連結会計年度(自2019年5月1日 至2020年4月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	774,000	1,150,310	1,925,356	△263,394	3,586,272
当期変動額					
剰余金の配当			△52,434		△52,434
親会社株主に帰属する当期純利益			9,051		9,051
自己株式の処分			△894	3,493	2,599
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△44,276	3,493	△40,782
当期末残高	774,000	1,150,310	1,881,079	△259,900	3,545,489

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△1,708	△387,533	△389,241	3,197,030
当期変動額				
剰余金の配当				△52,434
親会社株主に帰属する当期純利益				9,051
自己株式の処分				2,599
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	4,729	—	4,729	4,729
当期変動額合計	4,729	—	4,729	△36,053
当期末残高	3,021	△387,533	△384,512	3,160,977

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年5月1日 至 2019年4月30日)	当連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	81,185	33,193
減価償却費	103,832	118,819
減損損失	4,008	—
投資有価証券評価損益(△は益)	—	13,377
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,171	△14,814
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△348	△1,359
受取利息及び受取配当金	△1,887	△1,809
支払利息	292	204
支払手数料	—	5,000
売上債権の増減額(△は増加)	△42,821	122,596
たな卸資産の増減額(△は増加)	△48,363	△1,921
仕入債務の増減額(△は減少)	44,690	△83,524
未払金の増減額(△は減少)	15,527	△23,646
未払消費税等の増減額(△は減少)	6,669	1,239
未払費用の増減額(△は減少)	△469	△2,939
その他	13,379	△5,690
小計	178,866	158,723
利息及び配当金の受取額	3,249	2,057
利息の支払額	△292	△204
手数料の支払額	—	△2,500
法人税等の還付額	2,922	—
法人税等の支払額	△32,743	△32,549
営業活動によるキャッシュ・フロー	152,002	125,527
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△73,876	△144,332
無形固定資産の取得による支出	—	△16,634
投資有価証券の取得による支出	△301,195	—
有価証券の償還による収入	300,000	—
その他	125	△272
投資活動によるキャッシュ・フロー	△74,945	△161,239
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△4,000	△4,000
配当金の支払額	△52,329	△52,449
その他	△5,506	△3,504
財務活動によるキャッシュ・フロー	△61,836	△59,954
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	15,220	△95,665
現金及び現金同等物の期首残高	1,342,244	1,357,464
現金及び現金同等物の期末残高	1,357,464	1,261,798

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、プラスチックフィルム製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年5月1日 至 2019年4月30日)	当連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)
1株当たり純資産	610.19円	602.38円
1株当たり当期純利益	10.16円	1.73円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年4月30日)	当連結会計年度 (2020年4月30日)
純資産の部の合計額 (千円)	3,197,030	3,160,977
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産 (千円)	3,197,030	3,160,977
1株当たり純資産の算定に用いられた期末の 普通株式の数 (千株)	5,239	5,247

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年5月1日 至 2019年4月30日)	当連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	53,257	9,051
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純 利益 (千円)	53,257	9,051
期中平均株式数 (千株)	5,239	5,244

(追加情報)

(役員退職慰労金制度の廃止)

当社は、2019年7月26日開催の定時株主総会において、役員退職慰労金制度廃止に伴う打切り支給を決議しております。

これに伴い、「役員退職慰労引当金」を取崩し、打切り支給に伴う未払額を固定負債の「その他」に含めております。

(新型コロナウイルスに関する会計上の見積りについて)

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、経済・企業活動に深刻な影響が見込まれております。今後の広がり方や収束時期を予想することは困難なことから、当社グループは外部の情報等を踏まえ、今後、2021年4月期の一定期間にわたり当該影響が継続するとの仮定のもと、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

役員の変動

- ① その他の役員の変動
 - ・ 退任予定取締役
取締役 石原裕之

- ② 退任予定日
2020年7月28日